「地域づくり型生涯学習」講座コーディネート事業

御嵩町にて
「公民館職員・社会教育委員研修会」を実施

地域学校協働活動の充実をめざして
～公民館職員や社会教育委員としての動きの具体化について～

講　師　白川村教育委員会　　新谷　さゆり　氏

日　時　令和５年６月９日（金）１３：３０～１５：３０
場　所　御嵩町役場北庁舎
対　象　公民館職員、社会教育委員、教育関係者　２４名
内　容　・今なぜ地域学校協働活動なのか
・社会に開かれた教育課程のポイント
・白川村の実践について
・社会教育関係でのつながりについて

●参加者の感想

・子供も大人も活動するために、共通な目的をもって目指すことが重要であるということがよく理解できた。
・地域学校協働活動について何が大切なのか、社会教育委員がどのような役割を果たしていけばよいかがとても分かりやすく聞くことができました。また公民館の方や校長先生の話も聞くことができてとても有意義で為になる研修会でした。
・大変共感できる内容が多く有意義でした。地域性の違いもありますが、伝統の為ではなく地域で役立つために各行事を開催したいと思います。

●主催者の感想（コーディネート事業を利用して）

・公民館と、学校関係者が理解を深め合い、自分の立場でどんな活動や働きかけができるのかという具体的なヒントを得る機会となった。
・具体的実践事例をもとに、地域学校協働活動に対する考え方を学ぶことができて、今後の取組の方向性について考えるきっかけをいただいた。